



ASAHIYAMA ZOO 50th ANNIVERSARY 1967-2017  
 冬期開園は2018/4/8(日)まで。  
 冬期の開園時間は10:30~15:30(入園は15:00まで)です。

# 旭山動物園だより

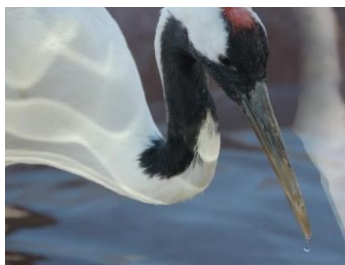
発行所  
 旭川市旭山動物園  
 動物図書館  
 ☎0166-36-1104



※この写真は2017/2/20のものです

### タンチョウの美しい求愛ダンスを見られる季節がやってきました!

施設の改修工事が1月下旬に終わり、オスの「丹星」とメスの「ノモコ」が「タンチョウ舎」に戻ってきました。タンチョウは2月から3月にかけてが繁殖期です。繁殖期になると、オスとメスで鳴き交わしが行われるだけでなく、互いが同じタイミングで歩いたり、跳ねたり、首を上下させたり、羽を広げたりする通称「求愛ダンス」が見られます。雪の中で舞う様子はとても美しく、その姿をカメラにおさめようと、道東の繁殖地にはたくさんのカメラマンが集まります。「丹星」と「ノモコ」の求愛ダンスを見るときは、騒がず、静かに観察してくださいね。よろしくお願いします!



### 雪の中から白い冬毛になった動物たちを探してみよう!

旭山動物園には、季節によって毛の「色」が変わる動物がいます。その中でも大きく色が変わるのはエゾユキウサギ(北海道産動物舎とシマフクロウ舎にいます)とホッキョクギツネです。北海道に棲むエゾユキウサギは捕食者に見つけられないように、北極圏に棲むホッキョクギツネは獲物に見つけられないような毛の色をしています。棲む場所の周りの景色に隠れる毛の色に換わるのです。雪と同化して見つけづらい白い毛は、冬にしか見られません。冬が終われば、時間をかけて夏の毛の色に換わります。動いていないとなかなか見つけづらくもみませんが、ぜひ探してみてくださいね。



エゾユキウサギ(シマフクロウ舎)



ホッキョクギツネ

## 3/11(日)に「天売猫のおはなし会 & 譲渡会」があります!

会場:学習ホール 12:30~15:00

~人と海鳥と猫の共生をめざして~



旭山動物園の「こども牧場」には2頭のネコがいます。この2頭のネコは旭川の北、羽幌町からフェリーで約1時間の島、天売島にいた野良猫で、2年ほど前に旭山動物園にやってきました。周囲約12km、人口約370人という小さな天売島には、野良猫が約100~200頭も生息しています。一方、国内では天売島でのみ繁殖が確認されているウミガラスや、土に穴を掘って巣を作るウトウ、目の周りが白く足が赤いケイマフリなど、天売島は約100万羽の海鳥が繁殖する「海鳥の楽園」と言われています。

現在、天売島の一部の野良猫がウミネコなどの海鳥を襲っているほか、畑を荒らすなど島民の日常生活にも影響を与えています。島の生態系を守るため、殺処分することなく野良猫をなくすことを目的に、2014年の秋から本格的な野良猫の捕獲が始まりました。捕獲された野良猫が「こども牧場」にいる「ひじき」と「チロル」です。「天売猫のおはなし会 & 譲渡会」は、天売猫の現状や人と猫のつながりを知っていただくことを目的とした譲渡会です。



「こども牧場」にいる天売猫の「ひじき」(上)と「チロル」(下)

雪あかりの動物園が終了  
 もう少しだけ冬は続きます  
 2月7日から12日まで行われていた「雪あかりの動物園」が終わり、あつという間に3月です。私たち日本人にとっては、まもなく卒業シーズンとなりませんが、園内のタンチョウやシマフクロウ、ワシやタカ、レッサーパンダなどは繁殖期を迎えます。雪がとけ、気候が安定し、エサが多く獲れる時期に仔が生まれるしくみになっていきます。繁殖期は自分をアピールする時期。いろんな行動を観察できますよ。白い冬毛やモコモコの冬毛が見られるのも今の季節だけなので、ぜひ観察しに来てくださいね。なお、ペンギンの散歩も、積雪が少なくなると終了します(昨年は4/5に終了)。

雪あかりの動物園が終了  
 もう少しだけ冬は続きます  
 2月7日から12日まで行われていた「雪あかりの動物園」が終わり、あつという間に3月です。私たち日本人にとっては、まもなく卒業シーズンとなりませんが、園内のタンチョウやシマフクロウ、ワシやタカ、レッサーパンダなどは繁殖期を迎えます。雪がとけ、気候が安定し、エサが多く獲れる時期に仔が生まれるしくみになっていきます。繁殖期は自分をアピールする時期。いろんな行動を観察できますよ。白い冬毛やモコモコの冬毛が見られるのも今の季節だけなので、ぜひ観察しに来てくださいね。なお、ペンギンの散歩も、積雪が少なくなると終了します(昨年は4/5に終了)。

雪あかりの動物園  
 手作りすべり台  
 雪あかりの動物ガイド  
 雪あかり体験コーナー  
 キーパースカフェ  
 雪あかりの動物園  
 手作りの人形劇  
 手作りの「かばくら」

開園50周年、6回目の「雪あかりの動物園」、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました!  
 2/7~12に開催された、開園50周年・6回目の「雪あかりの動物園」。毎晩多くの方に足を運んでいただきました。園内各所で行われた動物ガイドや体験コーナー、キーパースカフェや人形劇、○×クイズにも多くの方に参加いただきました。雪あかりの動物園(15時以降の入園)には6日間で7655人もの方に来ていただきました。寒くともとが悪くもおこしいいただき、ありがとうございました。

### これからのイベント

- 3月
- 3月のワンポイントガイド  
4(日)、11(日)、18(日)、21(祝)、25(日)
  - 絵本の読み聞かせ(動物図書館) 3/10(土) 11:30~
  - 第18回動物読書感想文表彰式(動物図書館) 3/21(祝)
- ※ペンギンの散歩は、積雪がなくなり次第終了します

### 動物図書館の「おりがみえほん」に「キツネ」が仲間入り!

先日、動物図書館で作ることができる「おりがみえほん」の新作が完成しました。今回の「おりがみえほん」は「くらべてみよう キツネへん」。キタキツネとホッキョクギツネ、2種類のキツネを作ることができます。同じ「キツネ」でも違いがあるのがわかりますよ。ぜひ作りにきてくださいね。

折り方は途中まで同じです。キタキツネとホッキョクギツネの違いが折り方でもわかります!

